

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2012年第23号(週報・月報合併号)

2012年第23週(6月4日~6月10日)、月報5月

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

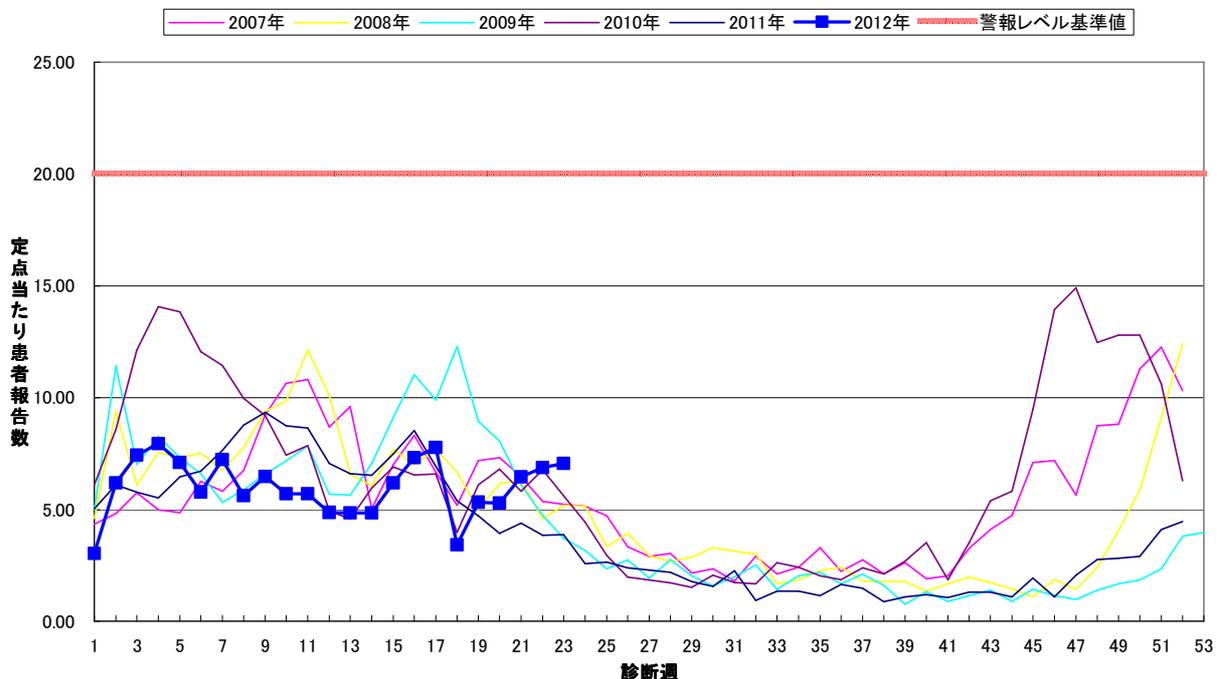
— 感染性胃腸炎 : 和歌山県北部で患者報告数が多い! —

県全体の定点当たり患者報告数は7.06人(前週:6.87人)で、過去5年間の同時期と比較して多くなっています。保健所別では引き続き県北部で患者報告数が多くなっています。特に海南保健所管内では20.50人(前週:21.50人)と、警報レベル基準値を超えています。この時季としては非常に多い患者報告数ですので、注意が必要です。

感染性胃腸炎の感染予防としては、次のようなポイントがあります。

- 手を洗いましょう。
外出先から帰った後や、トイレの後、調理の前には、消毒液や石けんで十分手を洗いましょう。
タオルは共有せず専用のものにしましょう。
- 食品の取り扱いに注意しましょう。
加熱する場合は、食品の中心まで火が通る(85℃、1分)ようにしましょう。
まな板、包丁、ふきん、タオル等も熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱が有効です。
- 患者の吐物等の処理に注意しましょう。
素手で触らないように使い捨てビニール手袋等を着用しましょう。
使い捨て布等で拭き取った後、ビニール袋などに入れて外に漏れないようにして捨てましょう。
汚染された床は、塩素系漂白剤を約200倍程度に薄めてペーパータオルなどでふき取り、30分ぐらいたら、十分水拭きをしておきましょう。
※塩素剤の取り扱いは、ビニール手袋などして、十分換気しましょう。
※金属物は腐食を起こすので消毒後十分拭き取りましょう。

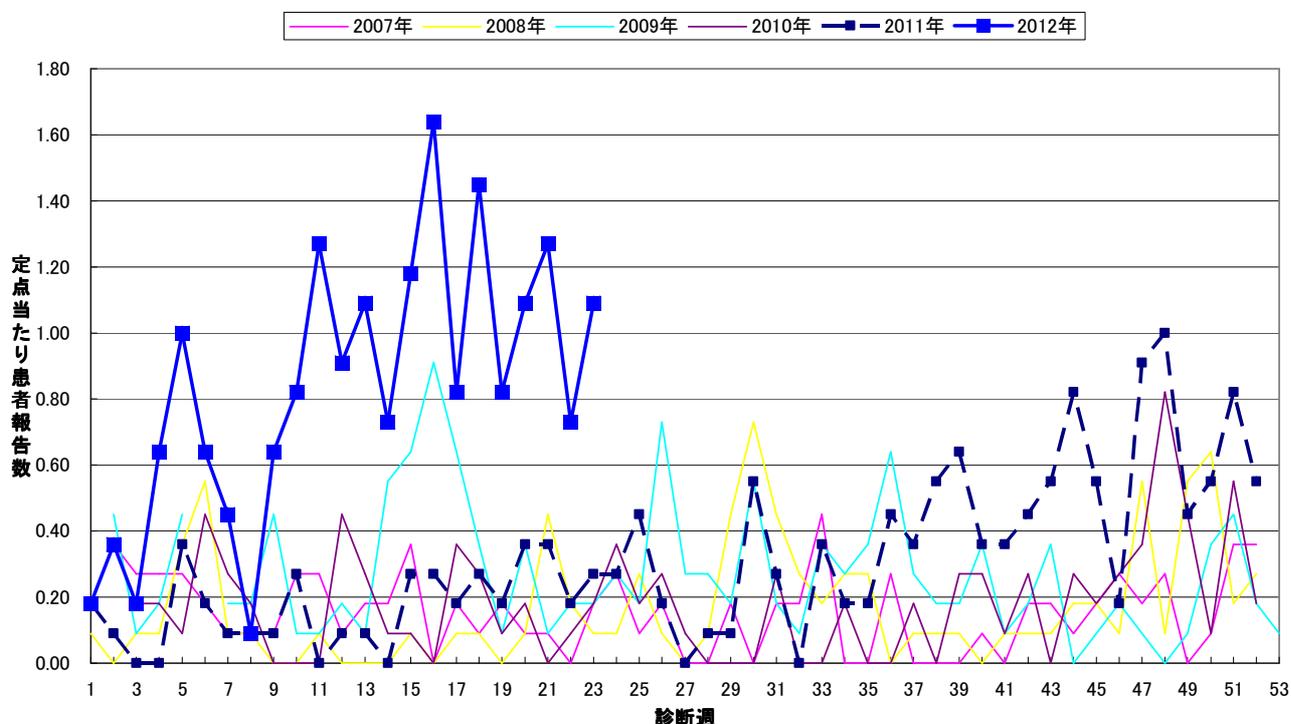
感染性胃腸炎(和歌山県全体)



－ **マイコプラズマ肺炎** : **患者報告数は非常に多い！！** －

県全体の定点当たり患者報告数は1.09人（前週：0.73人）と、過去5年間と比較して多くなっています。また、全国でも患者報告数は、過去5年間と比較して多くなっています。感染予防策としては、インフルエンザと同様でうがい・手洗いの励行や普段からの健康管理が大切です。

マイコプラズマ肺炎(和歌山県全体)



○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル	疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値		開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10	伝染性紅斑	2	1	-
咽頭結膜熱	3	1	-	百日咳	1	0.1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	ヘルパンギーナ	6	2	-
感染性胃腸炎	20	12	-	流行性耳下腺炎	6	2	3
水痘	7	4	4	急性出血性結膜炎	1	0.1	-
手足口病	5	2	-	流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況>

1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核 5名
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：報告はありませんでした。

2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	155
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	8
A型肝炎	1
つつが虫病	3
日本紅斑熱	2
アメーバ赤痢	1
後天性免疫不全症候群	6
梅毒	4
風しん	3

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<各保健所の警報注意報レベル状況>

警報レベル

感染性胃腸炎（海南保健所管内）

注意報レベル

ありません。

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	6	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	定当	0.12	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	13	-	2	3	3	2	-	-	-	-	-	1	1	-	1
	定当	0.42	-	0.06	0.1	0.1	0.06	-	-	-	-	-	0.03	0.03	-	0.03
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	28	-	-	-	2	3	4	4	5	4	3	2	1	-	-
	定当	0.9	-	-	-	0.06	0.1	0.13	0.13	0.16	0.13	0.1	0.06	0.03	-	-
感染性胃腸炎	報告	219	2	23	29	32	25	26	17	13	13	8	6	25	-	-
	定当	7.06	0.06	0.74	0.94	1.03	0.81	0.84	0.55	0.42	0.42	0.26	0.19	0.81	-	-
水痘	報告	48	-	2	8	11	6	9	6	2	-	1	-	2	-	1
	定当	1.55	-	0.06	0.26	0.35	0.19	0.29	0.19	0.06	-	0.03	-	0.06	-	0.03
手足口病	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-
伝染性紅斑	報告	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-
	定当	0.1	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	0.03	-	0.03	-	-
突発性発しん	報告	22	1	10	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.71	0.03	0.32	0.29	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.06	-	-	-	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	3	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
	定当	0.1	-	-	-	-	-	-	0.06	0.03	-	-	-	-	-	-

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	2	-	3	-	-	-	1	-	-
	定当	0.13	-	0.5	-	-	-	0.14	-	-
RSウイルス感染症	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	2	-	2	-	-	-	9	-	-
	定当	0.22	-	0.5	-	-	-	2.25	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	9	-	1	-	1	5	12	-	-
	定当	1	-	0.25	-	0.33	2.5	3	-	-
感染性胃腸炎	報告	112	41	24	16	7	7	7	5	-
	定当	12.44	20.5	6	4	2.33	3.5	1.75	2.5	-
水痘	報告	21	4	3	3	11	1	5	-	-
	定当	2.33	2	0.75	0.75	3.67	0.5	1.25	-	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	2	1	-	-	-	-	-
	定当	-	-	0.5	0.25	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	5	-	7	-	2	3	3	2	-
	定当	0.56	-	1.75	-	0.67	1.5	0.75	1	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	1	-	-	1	-	-	-	-
	定当	-	0.5	-	-	0.33	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	1	-	1	1	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	1	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	0.33	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	5	1	-	1	4	1	…
	定当	-	…	5	0.5	-	1	2	1	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…

<院内感染症の動向>

5月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が3.45人(4月:3.73人)となっています。患者報告数が最も多い年齢階級層は、70歳以上で全体の60%強を占めています。その他の感染症は、毎月0～数名と和歌山県では特に多くはありません。

【5月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	38	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	2	2	4	3	23
	定当	3.45	-	0.09	-	-	-	0.09	-	0.09	-	0.09	-	0.18	0.18	0.36	0.27	2.09
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	定当	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定当	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09
薬剤耐性アシネトバクター感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

和歌山県感染症情報 (WIDR) 2012年第23号

発行日：平成24年6月14日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail e0412003@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。